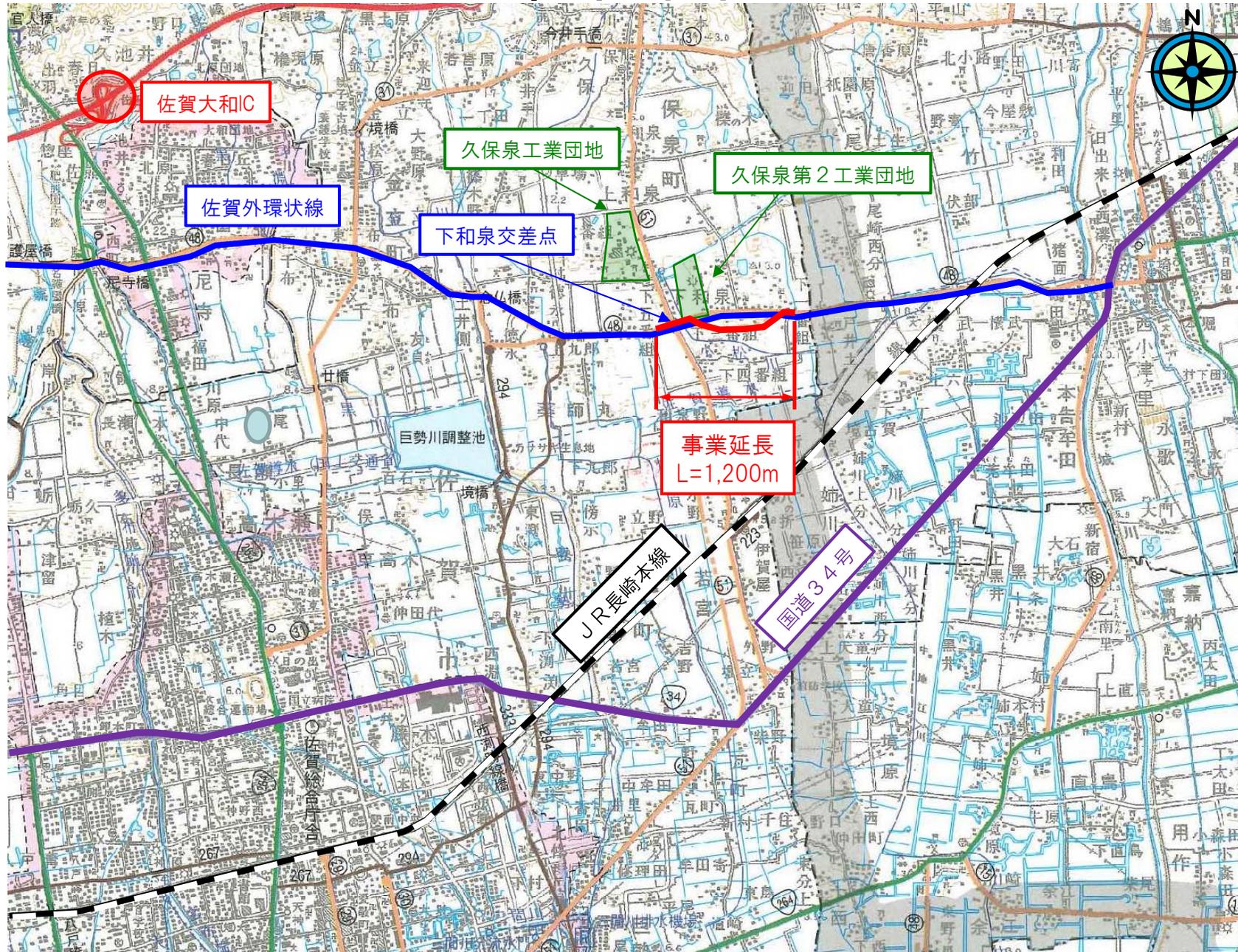


# 令和2年度 再評価委員会

事業名：道路整備交付金事業  
路線名：主要地方道 佐賀外環状線さがそとがんじょう (下和泉工区)  
事業地：佐賀市久保泉町下和泉しもいずみ

前回再評価時より工期延長及び事業費増額

# 位置図



# 事業目的

幅員狭小のため  
円滑な通行に支障をきたしている！



路肩が狭いため  
自転車利用者が危険！



バイパス(歩道含む)整備により

交通の円滑化、安全性の向上

# 事業概要

	前回再評価(平成30年度)	今回
全体事業費	11.2億円	12.1億円
工期	平成21年度～平成32年度	平成21年度～令和3年度
全体延長	1,200m	1,200m
計画幅員	6.5(12.0)m	6.5(12.0)m
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改良工 L=1,200m</li> <li>・舗装工 L=1,200m</li> <li>・テスト N=一式</li> <li>・用地補償 N=一式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改良工 L=1,200m</li> <li>・舗装工 L=1,200m</li> <li>・テスト N=一式</li> <li>・用地補償 N=一式</li> </ul>
費用対効果	1.45	1.30

## 事業の進捗状況

	令和元年度まで	令和2年度	令和3年度以降
事業費(億円)	10.2	0.6	1.3
進捗率(%)	84.3	89.3	100.0
用地進捗率(%)	97.7	100.0	100.0

面積ベース

# 変更理由

## <工期延長>

- 用地交渉に時間を要したため

## <事業費増額>

- バイパス取付部の工事の際、現道掘削をしたところ、アスファルト舗装を支持する地盤である路床が、想定より軟弱であり、路床の構築が必要となったため
- バイパス取付部の工事において、片側交互通行を行いながら施工していたが、日中の交通量が約9,000台と非常に多く、想定より渋滞が発生した。そのため、渋滞発生を回避するために、夜間施工の実施が必要となったため

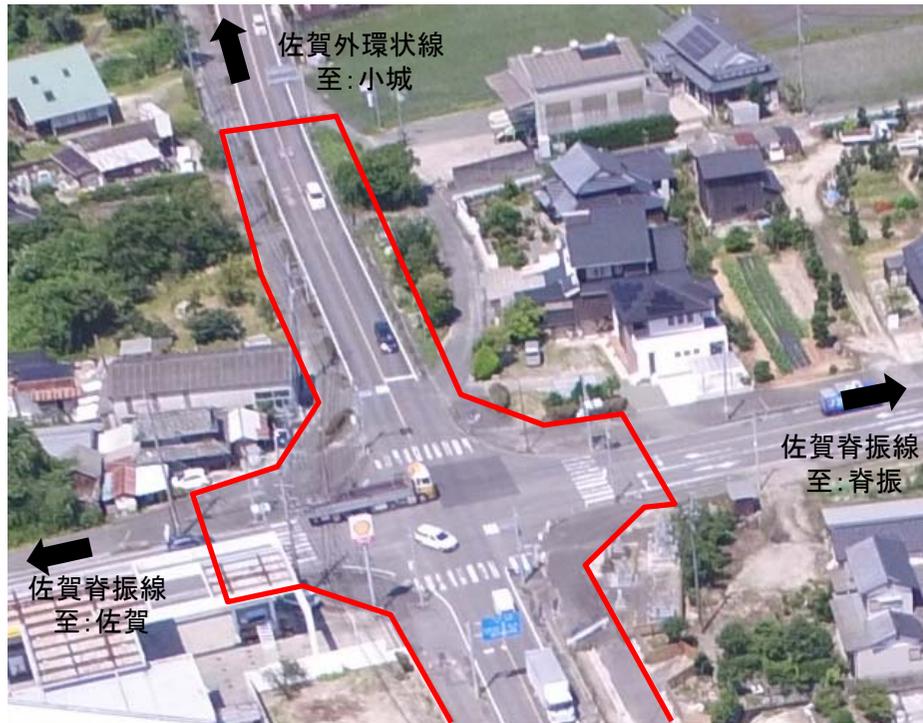


# 平面図



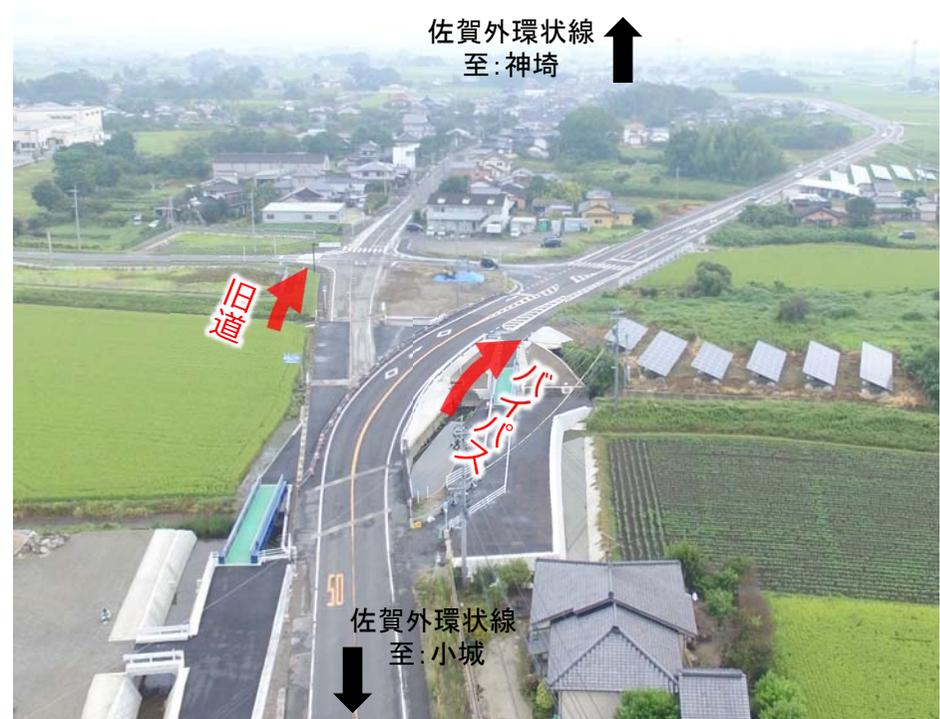
# 令和2年 現地状況

未整備区間



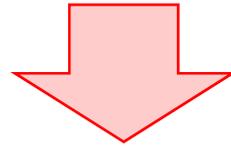
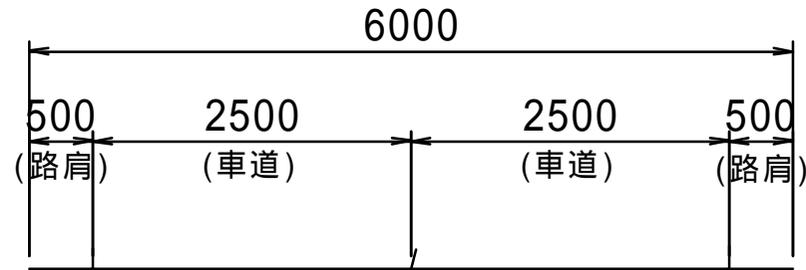
佐賀外環状線  
至:神埼(バイパス方向)

整備済区間 (小城市側から神崎市側を望む)



# 横断図

現況



計画



# 事業を巡る社会経済情勢等の変化

○久保泉工業団地に隣接する久保泉第2工業団地内のすべての工場が平成30年2月までに操業開始し、また、令和2年8月にバイパス部分が供用したことから、工業団地へのアクセス道路として、今後も交通量の増加が見込まれる。

# 費用対効果の要因の変化

全体事業費増額と工期延長による費用便益比の減  
しかしB/Cは1.0を上回っている

$$\text{費用便益比}(B/C) = 19.3 / 14.8 = 1.30$$

## 【便益】

走行時間短縮便益	=	15.9 億円
走行経費縮小便益	=	2.5 億円
交通事故減少便益	=	0.9 億円
<b>合計</b>		<b>19.3 億円</b>

## 【費用】

事業費	=	13.5 億円
維持管理費	=	1.3 億円
<b>合計</b>		<b>14.8 億円</b>

基準年(令和2年度)における現在価値

# コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

○道路の盛土について、流用土を利用している。

(代替案の検討)

○特になし

# 対応方針（事業課案）

○当該事業の必要性に変化がなく、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい。